



えどがわボランティアセンターだより

出会い

ふれ合い

助け合い

令和4年6月発行
第54号

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【発行】

公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス
電話:03-5662-7671 FAX:03-3653-0740

江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

ここでも ボランティア①

コロナに負けず 再開 地域みなさんに楽しいひとときを! ～小岩二東ほほえみの会～



小岩二東ほほえみの会は、地域で交流機会の少ない方を対象に、参加者のふれあいと親睦を目的としてボランティア活動を行っています。

4月26日に小岩図書館で32人が参加し、飲食なしの感染予防策を講じて、2年2か月ぶりの活動再開となりました。

はじめに、長谷川代表から「コロナ禍で絆が途切れないようにハガキを出してきました。7月までは感染状況を見ながら、毎回1時間位で会を行います。」と挨拶がありました。

続いて、会員からハーモニカとウクレレの演奏があり、参加者は「おぼろ月夜」や「月の砂漠」などを静かに口ずさみました。

なごみの家小岩から事業所の紹介、東小岩熟年相談室泰山からスマホ教室の案内、江戸川病院医療福祉相談室から医療や健康のアンケートがありました。

最後に、泰山の指導で3の倍数5の倍数で拍手をする頭の体操とその場での健康体操を行い、楽しく和やかな雰囲気の中で会を終了しました。



会員による演奏

泰山による健康体操



長谷川代表(前列右から2番目)とボランティアの皆さん

ここでも ボランティア②

江戸川消防少年団の”アシスト瓦” 南相馬市で活躍!



南相馬市では、3月16日夜の福島県沖地震で震度6強の揺れがあり、屋根瓦が落ちるなどの被害が出ました。

瓦屋さんの補修ではすぐには対応できないため、災害ボランティアグループ「チームふじさん(藤野龍夫代表)」が、江戸川消防少年団が作った「アシスト瓦」を使って応急処置を行いました。

この「アシスト瓦」は「えどがわボランティアセンターだより第51号」で紹介のとおり、江戸川消防少年団から当センターに提供されたものです。

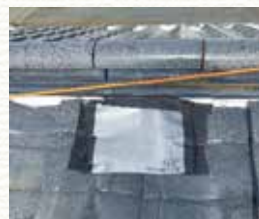


破損した瓦を取り除き、
アシスト瓦で実際に補修
した様子



今回、江戸川区出身の災害ボランティア須藤和子さんが当センターに江戸川消防少年団の「アシスト瓦」があることを知り、結び付けてくださいました。3月22日には南相馬市に当センター保管の全部のアシスト瓦を送りました。

また、須藤さんからは実際の様子を写真でいただきました。



須藤さん提供

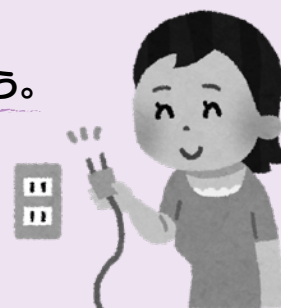
問合せ先

(公財)えどがわボランティアセンター ☎ 03(5662)7671

取り入れてみよう! SDGsえどがわ 10の行動

江戸川区では「ともに生きるまち」を目指し、SDGsを推進しています。今年度は、SDGsの達成に向けて「行動する」ことがテーマになっています。このたび、「SDGsえどがわ10の行動」として具体的に取り組める行動がまとめられました。当センターもこの行動の実現に協力をしていきます。ご自身のボランティア活動にも取り入れてみてはいかがでしょうか。

- 行動1 食品ロスを防ぐため、必要な量だけ買おう。
- 行動2 健康的な食事をし、運動を心がけ、十分な睡眠をとろう。
- 行動3 家事や育児、介護に家族みんなで参加しよう。
- 行動4 電気も水も大切に使う。
- 行動5 最新の科学や技術に興味を持ち、活用してみよう。
- 行動6 一人ひとりの多様性への理解を深め、交流の機会を増やそう。
- 行動7 世代を超えて地域のイベントや防災訓練に参加し、絆を深めよう。
- 行動8 とにかくリサイクルをしよう。
- 行動9 みどりを大切にし、プラごみを減らして豊かな自然を守ろう。
- 行動10 川や海に囲まれた江戸川区の歴史や文化、環境を学ぼう。



2022 ボランティアフェスティバル開催日が決まりました!

開催日 令和4年10月16日(日) 午後開催
会 場 タワーホール船堀 1階展示ホール(限定)
テーマ 「SDGsとボランティア」

今後、実行委員会で開催時間や内容を決めていく予定です。

コロナ感染防止対策を講じて開催する予定です。なお、次の場合は中止となりますので、ご了承ください。

- | | | |
|----------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1 緊急事態宣言期間にあたる
とき | 2 国・都からイベントの中止
要請があったとき | 3 新型コロナワクチン接種会
場として開設されたとき |
|----------------------|----------------------------|-------------------------------|

ボランティアセンター新メンバーの紹介



田中 (たなか)

4月より新たに配属になりました。“ボランティアの皆さん”と“力を借りたい方々”の出会いの一助となれるよう努力しますので、よろしくお願いいたします。



増井 (ますい)

ニューフェイス?です! まだまだコロナ禍は落ち着きませんが、そうした中でも皆さんのお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

このページのお問い合わせ先

(公財) えどがわボランティアセンター Tel 03-5662-7671

ボランティアさん募集情報

募集情報の掲載を希望される施設や団体の方は、
ボランティアセンターまでご連絡ください。
TEL 03-5662-7671 / FAX 03-3653-0740

使用済切手の収集に ご協力ください

ご自宅や会社で使用済切手はありませんか？
当センターでは使用済切手の寄付を随時受け付けています。

使用済切手は封筒からはがさず、切手の周囲を余裕をもって残し(5mm～10mm)切り取ってください。

その他にも、書き損じや未使用のハガキ、度数が残っているテレホンカードやクオカードなども集めています。

当センターのほか事務所、図書館、コミュニティ会館でも受け付けています。

少量でも構いませんので、当センターまでお持ちください！ 連絡先 … ボランティアセンター 03-5662-7671

エチ・エス・エス ジャパン(HSS JAPAN)主催

インターナショナル・ ヨガ・デー

無料

ヨガを通じてインドと日本の文化交流などを行っているボランティアグループです。毎週、船堀スポーツ公園で行っていますが、今回は小松川で開催します。

1 日 時 … 6月19日(日)8:00～9:30 ※雨天中止

2 場 所 … 都立大島小松川公園(自由の広場)
(都営新宿線東大島駅北側)

3 持ち物 … ヨガマット、タオル、水

4 連絡先 … グプタ ムケシュ
070-1327-0209

※マスク着用、距離を保って行います。

ボランティアセンターだより 配付ボランティア募集

1 内 容 … ボランティアセンターだよりを当センター(グリーンパレス)まで取りに来ていただき、各町会の担当の方にお届けするボランティア活動です。

2 日 時 … 奇数月の第4火曜日に発行(7月26日、9月27日、11月22日、1月24日、3月28日)

3 エリア … 南小岩、西小岩、北小岩、船堀、北葛西、中葛西、鹿骨、小松川、宇喜田町など
(詳しくはお問い合わせください。)

4 交通費・食費 … なし

5 ボランティア保険 … 当センターで助成します。

6 連絡先 … ボランティアセンター TEL5662-7671

令和4年度 ボランティアセンター 土曜開所日

今年度の当センターの土曜開所(試行)は、昨年度に引き続き、毎月第二・第四土曜日で、右の表のとおりです(4・5月は省略)。

新型コロナウイルス感染症の状況により変更になる場合は、ホームページでお知らせします。

2022～2023年 土曜開所日カレンダー

2022 6月	11・25日	11月	12・26日
7月	9・23日	12月	10・24日
8月	13・27日	2023 1月	14・28日
9月	10・24日	2月	25日
10月	8・22日	3月	11・25日

※2月11日(土)は建国記念の日で休館です。



あすなる会 左 真紀 一座 5,000円
設立55周年を記念して

使用済み切手 受領:54件/17.5kg

.....
ボランティアの振興に使わせていただきます。

手作り雑巾の寄付 ありがとうございました

東小松川にお住いの榎野美知子さんから手作り雑巾75枚の寄付がありました。

今回は、特別養護老人ホームなぎさ楽苑(西葛西8丁目)にお届けしました。

ボランティア団体 登録数

登録団体数:179団体
登録人数:4,660人

(令和4年4月末現在)



● 第2回 ● 日本語ボランティア入門講座



江戸川区には在住外国人の日本語学習をお手伝いするために、10を超える日本語ボランティアグループが活動していますが、ボランティアが足りない状況です。日本語ボランティアや外国人支援をしてみたい方は、この講座の受講をきっかけにボランティア活動を始めてみませんか!

※日本語ボランティアは、日本語で日本語を教えるボランティアで外国語の知識は必要ありません。

- 1 日 時: 7月23日(土)~9月17日(土) 10:00~12:00 全8回(8月13日を除く)
- 2 内 容: 生活者としての外国人のための日本語支援、支援に役立つ日本語の基礎知識など
- 3 受講方法: Zoomによるオンライン講座
- 4 募 集: 20名(区内で日本語ボランティアとして活動できる18歳以上の方)
- 5 申し込み: 6月16日(木)からEメールで先着順
「氏名・住所・電話・年齢・受講の動機」を記入し、info@edogawa-vc.jpまで送信



昨年受講生の感想

自分が海外に行ったときに、現地の言葉でコミュニケーションをとることが大切だと感じました。
生活に沿った講座内容でとても良かったです。

以前、図書館で日本語教室を見かけ、興味を持っていました。講座内容は分かりやすかったです。

今年もやります! 2022夏のボランティア体験

ボランティア活動に興味をお持ちのみなさん! 夏休みを利用して「ボランティア体験」をしてみませんか?

- 1 期間: 7月21日(木)~8月31日(水)
 - 2 費用: 350円(ボランティア保険料)
 - 3 内容: 図書館での図書整理、ボランティアセンターでの使用済み切手の整理、その他
- ※ 説明会など詳細が決まりましたら、当センターホームページでご案内します。



ご存じですか?

このマーク

ベビーカーマーク

電車やバスで、ベビーカーを折りたたまずに乗っているパパ、ママを見かけます。

ベビーカーは赤ちゃんの必需品ですが、車いすでの乗車ほど知られていません。

駅の構内で、エレベーターもエスカレーターも見当たらずに困っているときに、「お手伝いしましょうか」と一言声をかけてみてください。



「電車やバスなどでベビーカーを折りたたまずに優先使用できるスペースを示す」マークです。